

平成26年度

中城湾港泡瀬地区環境監視委員会

第2回 委員会資料

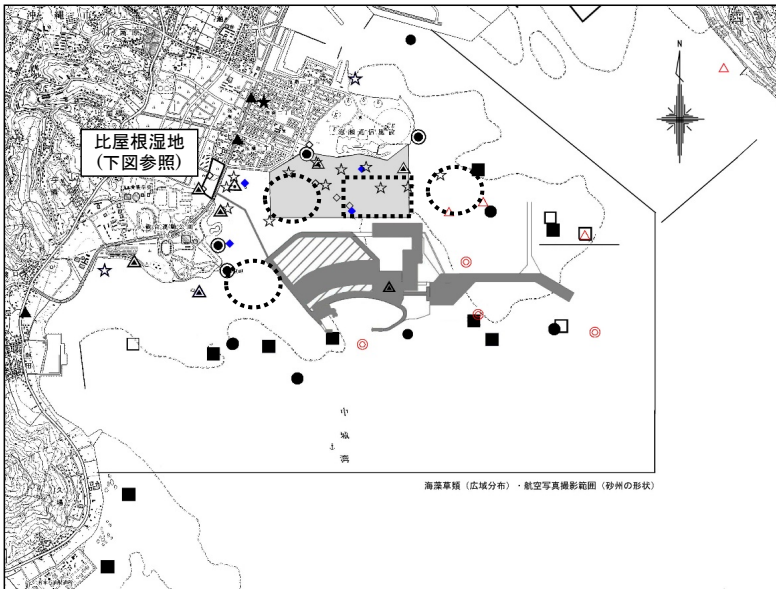
(平成27年度環境監視調査計画(案))

平成27年3月2日

平成27年度に変更したい調査内容等

項目	内容
(1)補足項目(新種等:ニライカナイゴウナ、オサガニヤドリガイ)の削除	<ul style="list-style-type: none">・ニライカナイゴウナ、オサガニヤドリガイともに環境省では準絶滅危惧(NT)、沖縄県では情報不足(DD)にカテゴリー区分されている貝類。・平成16年度の調査開始当初は泡瀬地区での発見が日本新記録種もしくは沖縄新記録種であったことから、調査を行ってきた。・両種ともに調査時期を通じて確認されており、水質や底質(粒度組成)の変化状況からみて、生息環境も比較的安定していると考えられた。・今後も海草藻場や干潟環境についての監視調査を継続していくことにより、生息環境の変化を把握することは可能と考えられ、個体の採取を伴う調査による影響を軽減する観点からも、当該種に係る調査は削除したい。

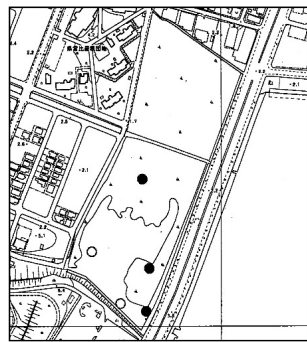
環境監視調査(工事中)の位置図



<凡例>

- ★: 大気質
- ▲: 道路交通騒音・振動
- : 水質
- △: 植物・動物(鳥類)
※コアシサシの繁殖状況は砂州等の営巣地を調査
- ◎: 植物・動物(オカヤドカリ)
- : 植物・動物(海藻草類)
- ⊙: 植物・動物(海藻草類: 小型海草藻場)
- : 植物・動物(クビレミドロ)
- ◇: クビレミドロ関連濁り
- : 植物・動物(サンゴ類)
- △: 植物・動物(トカゲハゼ)
- ◆: 干潟部(水路部)水質
- ☆: 干潟生物生息状況(オキナワヤワラガニ含む)
- ◎: ニライカナイゴウナ【削除】
- △: オサガニヤドリガイ【削除】
- ⊙: 魚類

比屋根湿地(拡大図)



<凡例(比屋根湿地)>

- : 毎木調査
- : 水質・魚類・甲殻類・軟体動物

注)クビレミドロの対照区(屋慶名地区)、海藻草類及びニライカナイゴウナの対照区(津堅島)は除く。

平成27年度の調査内容等

- ・ニライカナイゴウナ及びオサガニヤドリガイ(補足項目)を削除。
- ・工事中の濁り監視調査の位置については、工事の進捗に応じた見直しを行う。